

# 帯小の窓



帯広市立帯広小学校  
Obihiro Obihiro  
Elementary School  
平成29年7月7日  
NO 8

学校力向上

「教育の成果を子どもの姿で示し 家庭・地域との信頼ときずなをさらに深める」

居心地のよい環境づくり

## 修学旅行



### 成果をこれからの学校生活に活かして

この学校便りを編集しているここ数日は、夏本番を思わせる天気が続いています。昨年の7月に比べると夏の到来が早いように感じます。ひんやりとしていた教室や廊下は徐々に熱を帯び始めています。夏を感じながらの学校生活となりますが、心と体の健康を保つことが、充実した学校生活を送るための大前提です。熱中症・日射病予防のためにも、こまめな水分補給と帽子をかぶることを子どもたちにも指導しているところです。

さて、私も同行させてもらった6年生の修学旅行(札幌方面)は、6月28日(水)・29日(木)の一泊二日、好天にも恵まれ順調な行程の中で無事に終了することができました。楽しかったことややり遂げられた充実感、さらには、失敗体験や笑い話も含め、ときを経るにしたがい、よい思い出となっていくことを期待するところです。お子さんの送迎、そして事前準備など6年生保護者の皆様にはご理解とご協力をいただきありがとうございました。

決まり文句になってしまいますが、光陰矢のごとしで、暦は早くも文月7月、1学期の終業と夏休みが間もなくです。楽しみなことを目前にしながらしっかり力をつける毎日を送ってほしいと願うところです。

・・心とます花の季節・・

花壇ボランティアのみなさんが世話をしてくださっている花壇の花も咲きそろい始めました。



◆修学旅行のひとつま◆  
JR車中・札幌テレビ塔  
青少年科学館前 自主研修出発



## たくさんの雑巾が集まりました 有効に使わせていただきます!

特別教室の雑巾が不足しており、各家庭にお願いしたところ、数多くの雑巾が集まりました。皆様の善意に深く感謝申し上げますとともに、子どもたちのよりよい環境づくりのために有効に、そして、大切にに使わせていただきます。ご協力いただきました皆様にお礼申し上げます。なお、24日(月)まで引き続き受付けております。



# たてわり班で行う 地域清掃活動「クリーン大作戦」

～帯広市社会福祉協議会ボランティアモデル校実践～



班のリーダー6年生  
下級生にごみの分け方を説明



細かな分別担当は5年生  
できるものはリサイクルします。



五日（水）の日中の最高気温は三十℃、屋外活動には少々暑すぎるくらいの日候でしたが、例年行われているたてわり活動の一つである「クリーン大作戦」が全校児童で行われました。この活動は、帯広市社会福祉協議会のボランティア指定校の事業のひとつでもあります。

清掃活動を通して自分たちが住む地域に目を向けることや奉仕の心・公共心をはぐくむことが目的です。また、たてわり活動自体には異年齢集団の特色を生かしたかわりからの学びやふれあいというねらいもあります。

集合整列から班での事前の約束の確認などは、修学旅行から帰ってきたばかりの六年生が中心になって進めました。学校周辺を移動可能な八つの地区に分け、たてわり八班でゴミ拾いを行いました。住宅街から幹線道路沿い、駐車場、公園、ウツベツ川沿いや草原、遊歩道沿いなど班でまとまって一生懸命にごみを拾いました。一時間ほどの活動で、たくさん集まったアルミ缶やペットボトルをはじめ、大小様々なゴミを五年生が分別し活動を終わりました。



6班の様子 西南大通り沿い  
吸い殻や空き缶などもありました。

## 子ども力を高める地域のか

図書ボランティア「さくらんぼクラブ」のみなさん主催の



図書室は使いやすく整頓され楽しい雰囲気には飾られています

いつも楽しい読み書かせの企画運営や図書の整理、図書室の環境づくりなど、子どもたちの心をはぐくむために、大きな力を寄せていただいている「さくらんぼクラブ」のみなさんが、3日（月）4日（火）6日（木）の3日間にわたって子どもたちのために七夕の短冊作りのイベントを行っていただきました。（写真右上・下）

子どもたちが短い時間でも完成させられるような工夫をしていただきました。七夕に合わせて全校の子どもたちの願い事が図書室にきれいに並んでいます。「夢や希望」が叶うといいですね。

